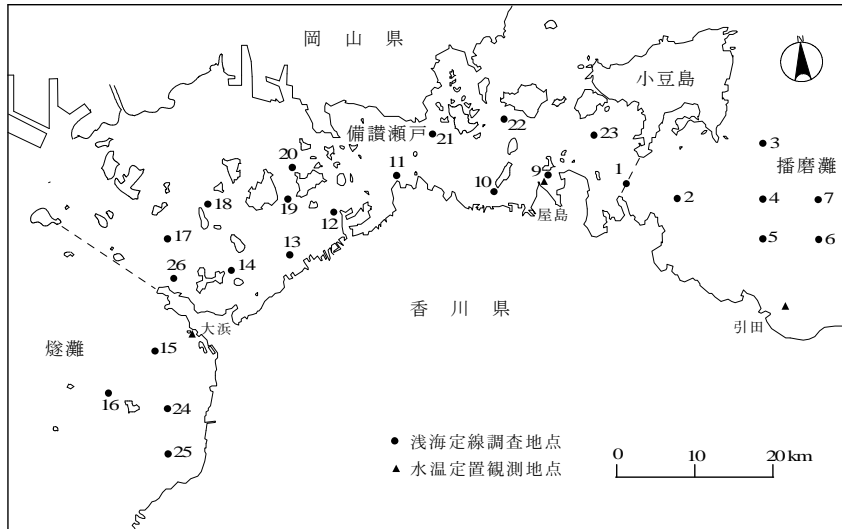


# 香川県漁海況情報 平成 26 年 7 月 (H26-4 号)

香川県水産試験場

## 1. 海況

### 1) 観測地点



## 2) 浅海定線調査

### (1) 調査日

平成 26 年 7 月 1 日 (備讃瀬戸, 燧灘), 2 日 (播磨灘)

### (2) 水質概況

平年と比較すると、水温、塩分、透明度は「平年並み」から「やや高め」、溶存酸素は「やや低め」から「平年並み」であった。

7月

		水 温 (°C)			塩 分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播 磨 灘	7地点平均値	23.1	21.4	19.2	32.1	32.1	32.2	8.7	4.73	3.76
	平年値	22.3	20.7	18.7	31.7	31.9	32.2	8.0	5.09	3.91
	平年偏差	0.8	0.8	0.5	0.4	0.2	0.0	0.7	-0.36	-0.14
	標準偏差(σ)	1.3	0.9	1.3	0.7	0.5	0.4	2.8	0.43	0.61
	状 況	平年並み	やや高め	平年並み	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	やや低め	平年並み
備 讃 瀬 戸	14地点平均値	22.2	21.8	21.6	32.3	32.6	32.8	5.2	4.44	4.30
	平年値	21.7	21.1	20.8	31.8	32.0	32.1	4.3	4.64	4.40
	平年偏差	0.5	0.7	0.9	0.5	0.6	0.7	0.9	-0.20	-0.10
	標準偏差(σ)	1.3	1.2	1.4	0.9	0.7	0.7	1.4	0.42	0.33
	状 況	平年並み	やや高め	やや高め	平年並み	やや高め	やや高め	やや高め	平年並み	平年並み
燧 灘	4地点平均値	25.1	21.2	18.7	32.3	32.6	32.8	7.9	4.96	3.49
	平年値	23.7	21.0	19.3	31.6	32.6	32.9	9.6	5.19	3.82
	平年偏差	1.4	0.2	-0.6	0.7	0.0	-0.1	-1.7	-0.22	-0.33
	標準偏差(σ)	1.7	1.5	2.1	1.0	0.5	0.4	3.8	0.47	0.57
	状 況	やや高め	平年並み	平年並み	やや高め	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温、塩分及び透明度：昭和 56 年 (1981) 1 月～平成 22 年 (2010) 12 月

溶 存 酸 素：昭和 56 年 (1981) 2 月～平成 22 年 (2010) 12 月

水温は、毎月 1 日の値に補正。

平年並み  $0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$  ( $\sigma$  : 標準偏差)

やや高め (やや低め)  $0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$

かなり高め (かなり低め)  $1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$

著しく高め (著しく低め)  $2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$

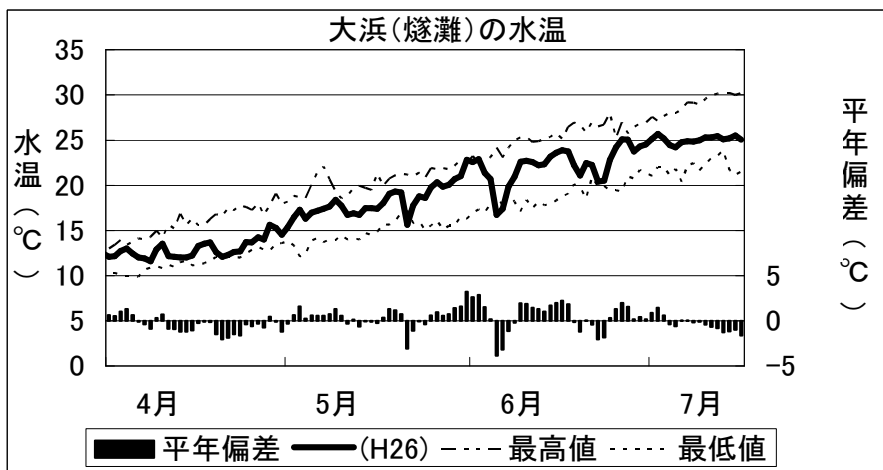
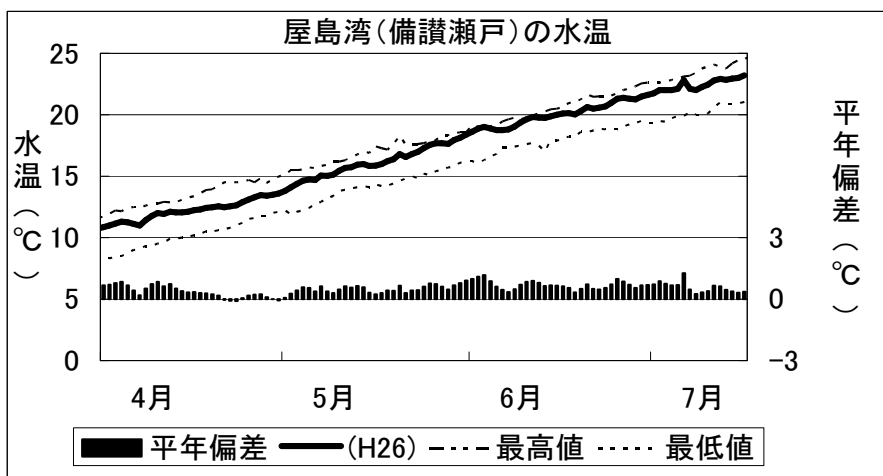
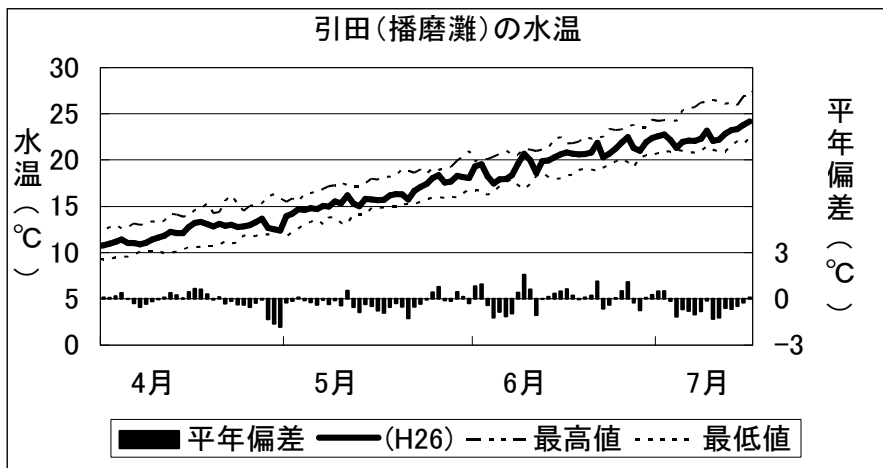
### 3) 定置観測 (水温)

播磨灘 (引田)：4月は平年並みからかなり低め、5月は平年並みからやや低め、6月はかなり低めから平年並み、7月はやや低めから平年並みで推移している。

備讃瀬戸 (屋島)：4月はやや高めから平年並み、5月は平年並みからやや高め、6月はかなり高め、7月はやや高めから平年並みで推移している。(6月上旬に1日、過去最高値を更新。)

燧灘 (大浜)：4月はやや高めからかなり低め、5月は中旬に著しく低め、下旬にかなり高め、6月はかなり高めから著しく低め、さらにやや高めから平年並み、7月は平年並みからやや低めで推移している。(5月中旬に1日、6月上旬に2日、過去最底値を更新。5月下旬に1日、6月上旬に1日、過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜：平成元 (1989) ～平成 24 (2012) 年  
屋島：昭和 50 (1975) ～平成 24 (2012) 年



#### 4) 赤潮 (6月20日～7月19日)

播磨灘：播磨灘南西部において *Noctiluca scintillans* による帯状の赤潮が6月23日まで断続的に確認された

備讃瀬戸：6月26日に屋島湾で *Heterosigma akashiwo* による赤潮が確認された。

燧灘：発生無し

#### 5) 卵稚仔

調査日：平成26年7月1日(備讃瀬戸, 燧灘), 2日(播磨灘)

出現量

ー：平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)

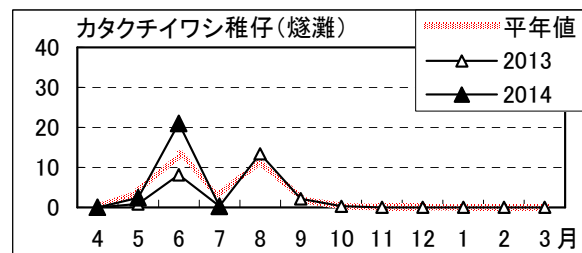
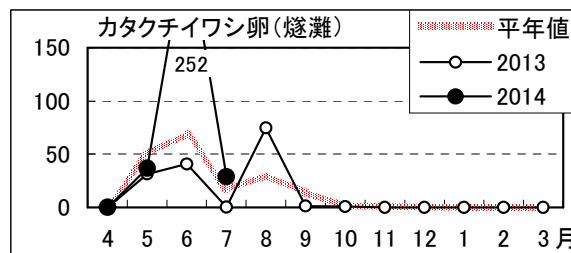
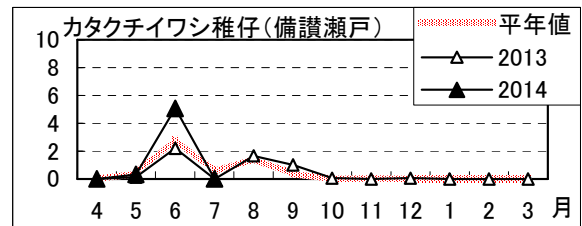
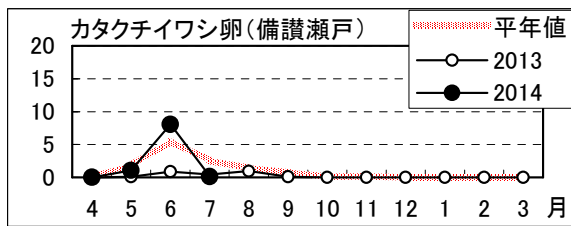
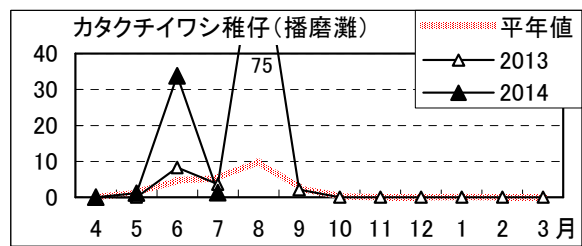
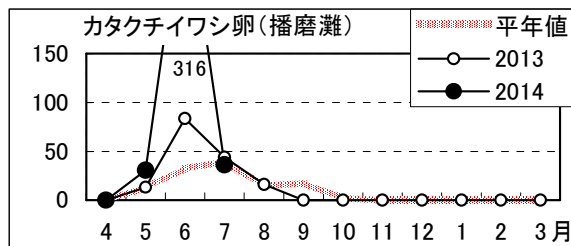
平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成25(2013)年度

マイワシ：平成6(1994)年度～平成25(2013)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	36.0	1.3	0.0	0.0	18.9	6.8
	平年値	39.3	5.3	0.0	0.0		
	対平年(%)	91.6	23.8	-	-		
備讃瀬戸	平均値	0.1	0.0	0.0	0.0	7.1	0.7
	平年値	2.5	0.5	0.0	0.0		
	対平年(%)	5.3	0.0	-	-		
燧灘	平均値	28.7	0.3	0.0	0.0	9.7	0.9
	平年値	16.9	3.0	0.0	0.0		
	対平年(%)	169.7	9.6	-	-		
総平均	平均値	16.4	0.4	0.0	0.0	10.9	2.3
	平年値	15.7	2.4	0.0	0.0		
	対平年(%)	1.0	17.0	-	-		

\*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。



## 2. 漁況

### 1) 6月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網ではメイタガレイ、マダイ、スズキ、マアナゴ、ハモ、イボダイ、アカカマス、コノシロ、シログチ、小エビ類、クルマエビ、マダコ、ベイカなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではメイタガレイ、イヌノシタ、キジハタ、メバル、カサゴ、アイナメ、キュウセン、シロギス、マゴチ、シマイサキ、ガザミなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマルアジ、マアジ、コノシロ、クロダイ、ウマヅラハギ、マサバ、スズキ、カンパチ、ヒラメ、マダイ、アイゴ、ボラ、イヌノシタ、ホウボウ、シロギス、キジハタ、ガザミ、ベイカなどが漁獲されている。</p> <p>大型定置網（大敷網）ではサワラ、サゴシ、マサバ、マルアジ、シログチ、タチウオ、アカカマス、マナガツオなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網ではコウライアカシタビラメ、メイタガレイ、ヒラメ、マアナゴ、マダイ、クロダイ、オニオコゼ、コイチ、キュウセン、ピングシ（セトダイ）、カサゴ、シロギス、セトウシノシタ（シマゲタ）コノシロ、ボラ、ネズッポ類、トラギス、ガザミ、小エビ類、クルマエビ、マダコ、ベイカ、コウイカ、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではカサゴ、メバル、キジハタ、オニオコゼ、キュウセン、ウミタナゴ、クジメ、マダイ、クロダイ、ピングシ、スズキなどが漁獲されている。</p>
燧 灘	<p>底びき網ではメイタガレイ、ウシノシタ類、オニオコゼ、ハモ、マゴチ、マダイ、イシダイ、クロダイ、シロギス、ネズッポ類、キュウセン、アカカマス、ウマヅラハギ、テンジクダイ、マルアジ、シマイサキ、スズキ、タチウオ、クルマエビ、小エビ類、シャコ、マダコ、コウイカ、アカニシ、トリガイなどが漁獲されている。</p> <p>建網ではイシダイ、ウミタナゴ、ガザミ、キジハタ、クロダイ、マダイ、クジメ、メバルなどが漁獲されている。</p> <p>柵網ではマルアジ、コウイカ、タチウオ、ボラ、カマス、マアジ、タチウオ、シマイサキ、アオリイカ、ウマヅラ、メイタガレイ、スズキなどが漁獲されている。</p>
香川県全域 (サワラ)	<p>さわら流しさし網は6月下旬以降、順次終漁した。香川県魚市場（株）における県内産の取扱尾数は、サワラが約90千尾で過去2年（平成25年：約50千尾、平成24年：約76千尾）より多く、サゴシが約4.2千尾で過去2年（平成25年：約8.3千尾、平成24年：約4.9千尾）より少なかった。2歳魚の多獲により、県下全域で好漁であった。</p>

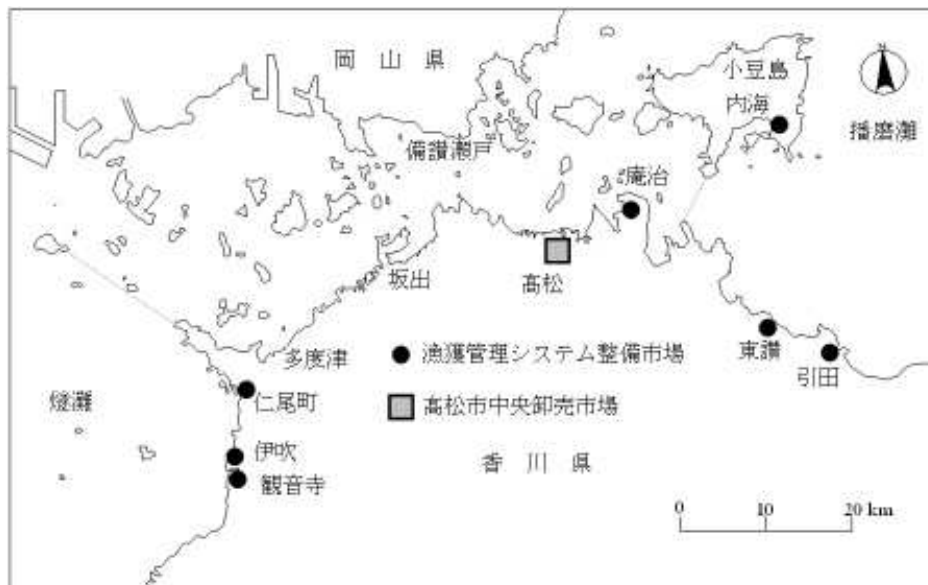
## 2) 香川県の漁獲情報

### (1) 漁獲管理 (TAC) システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした漁獲情報システムで、本県では以下の産地市場に整備している。

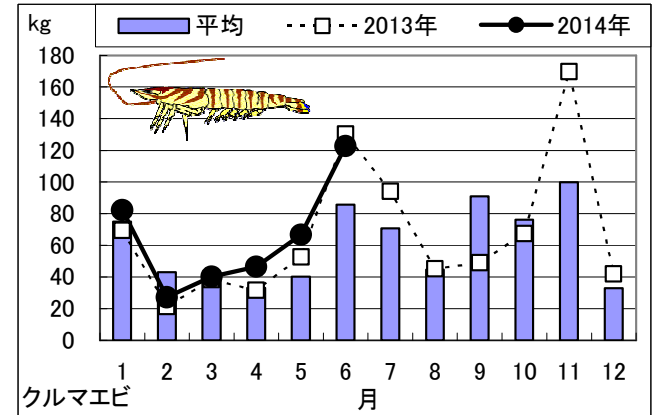
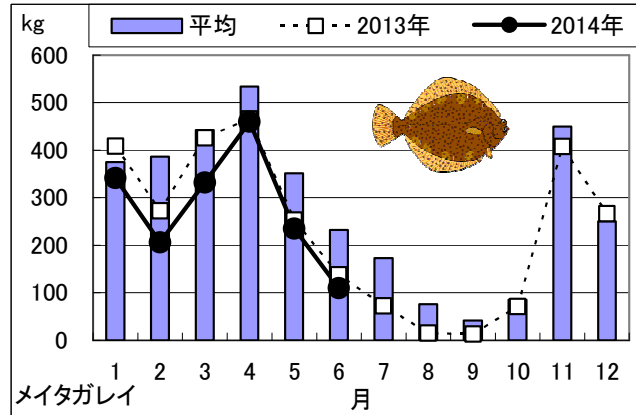
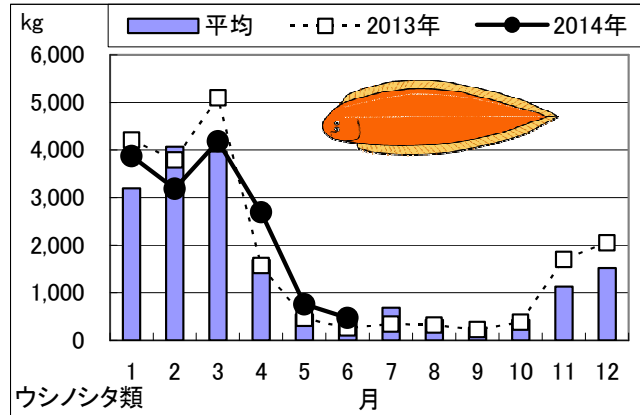
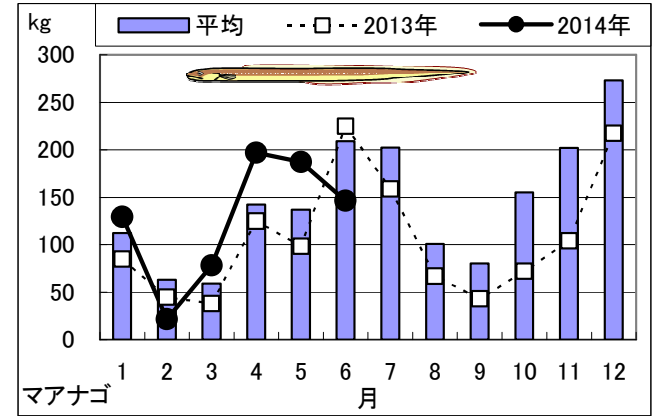
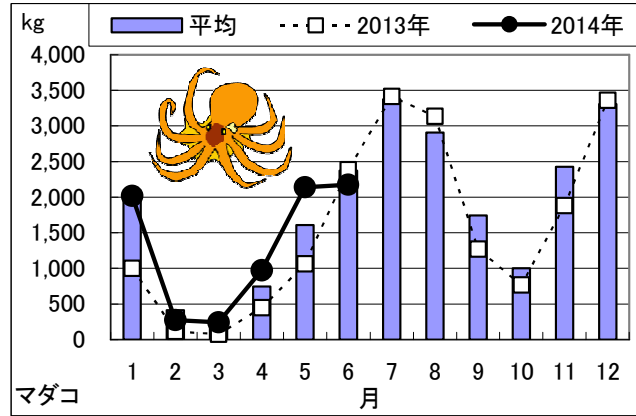
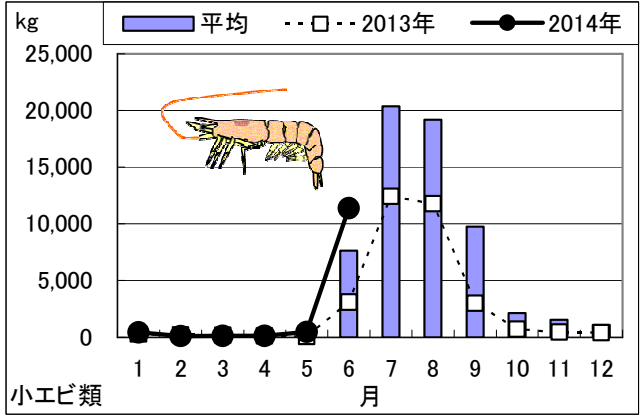
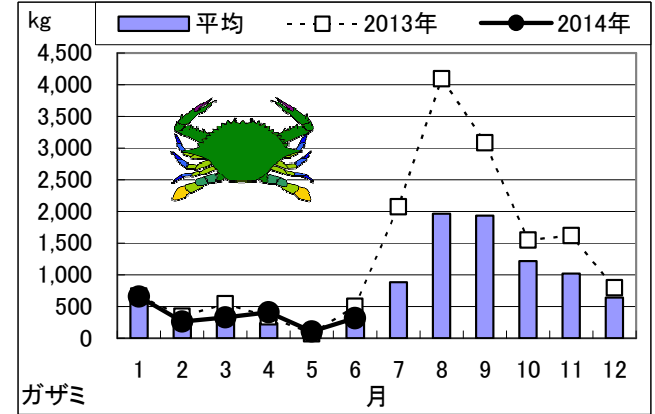
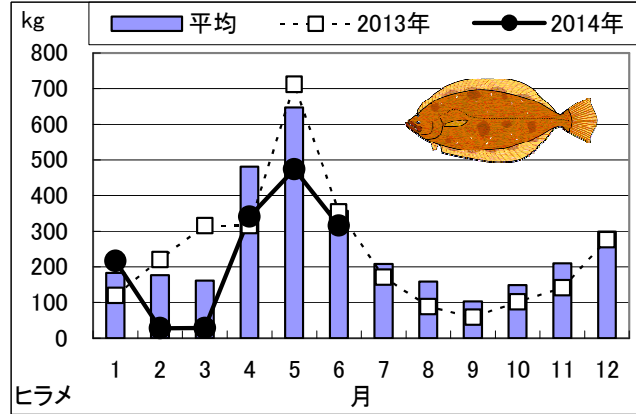
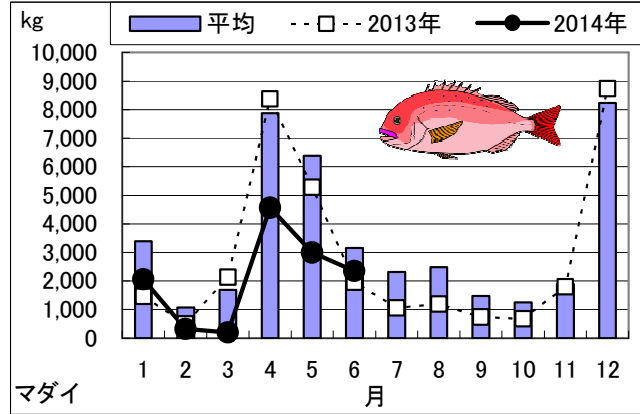
### (2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物(香川県全体からの集荷物)について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。



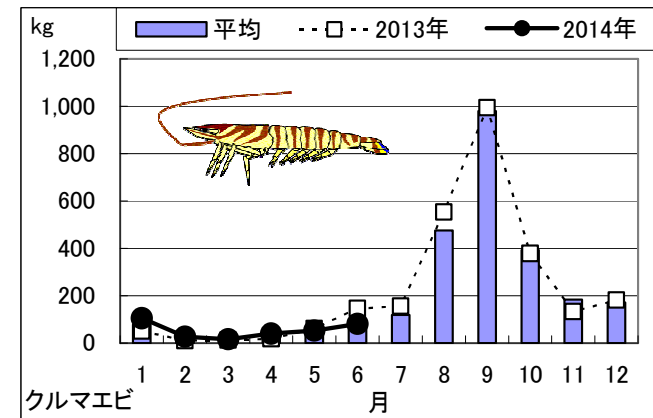
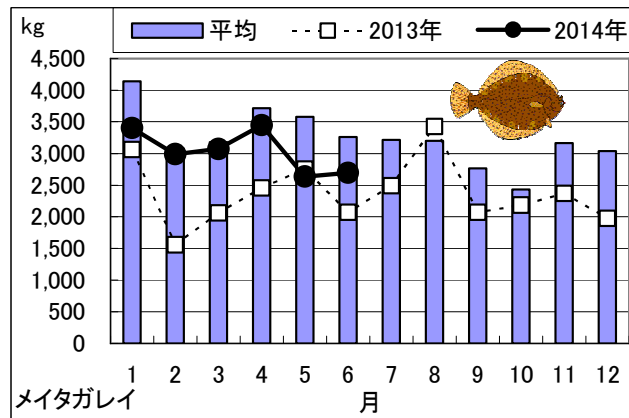
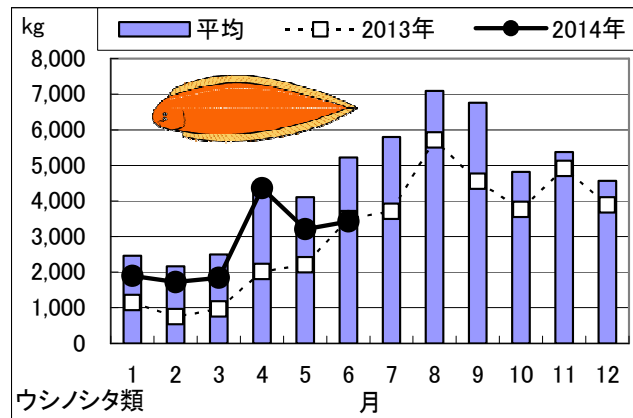
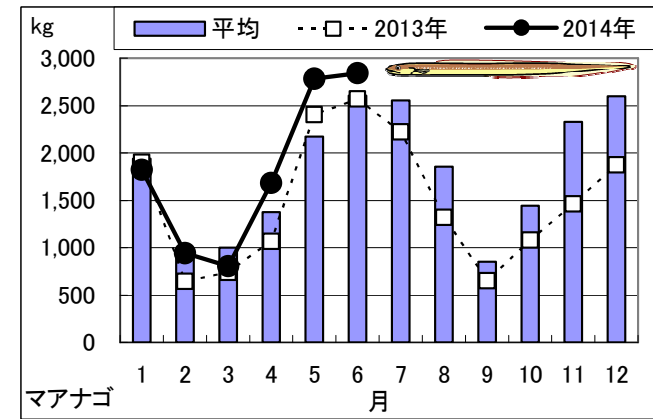
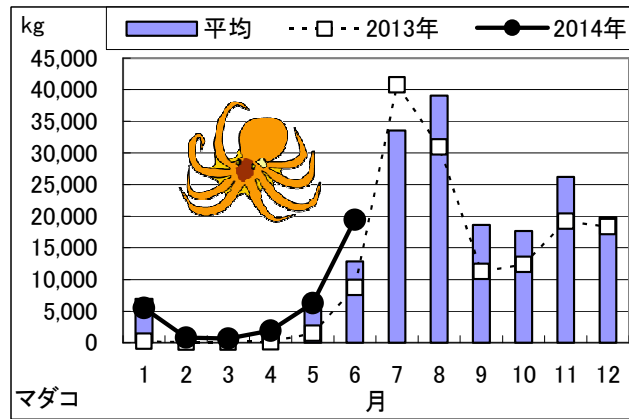
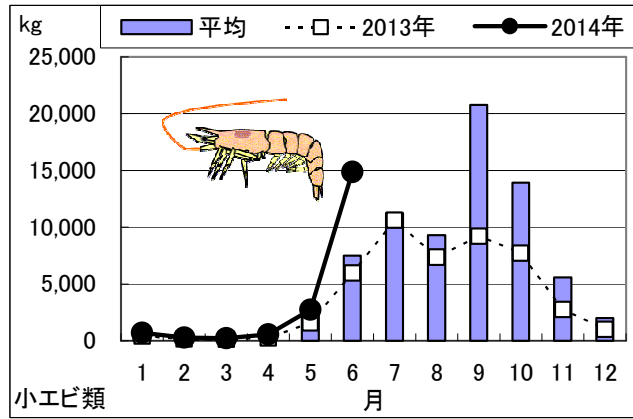
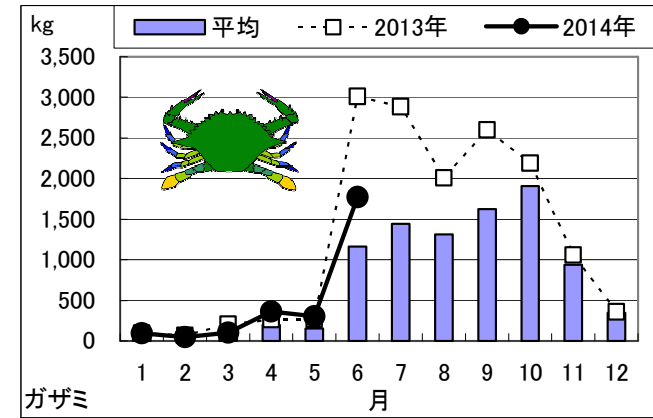
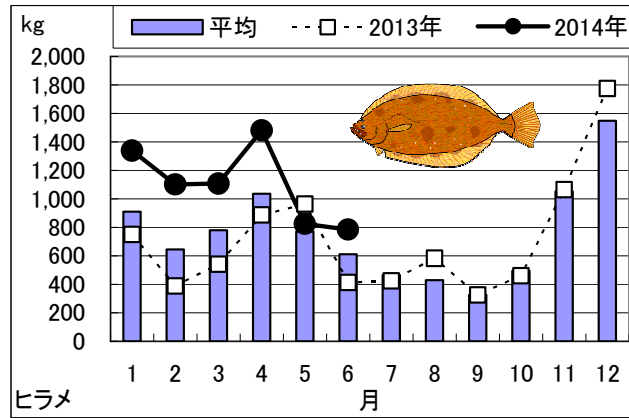
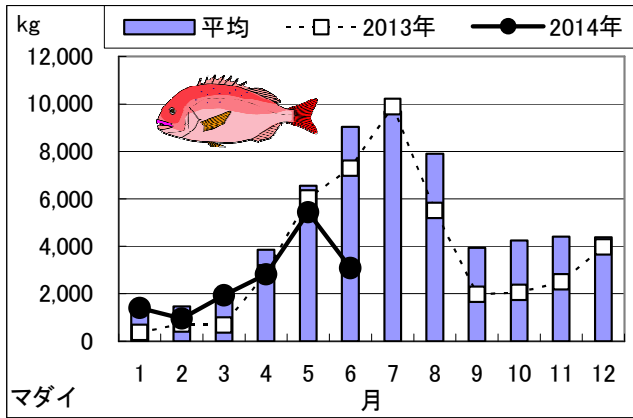
播磨灘（引田+東讃+内海） TACデータより

平均値は、2009年から2013年の5年間の平均。



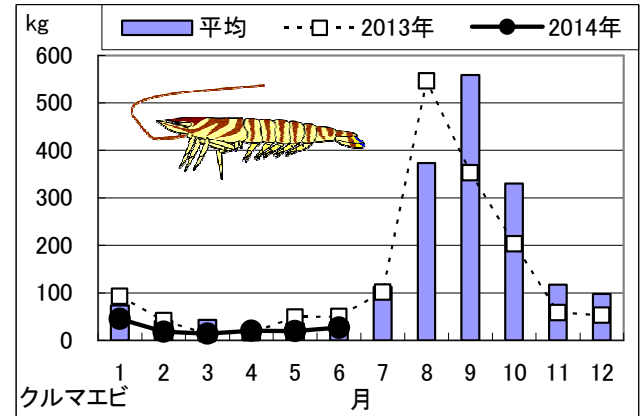
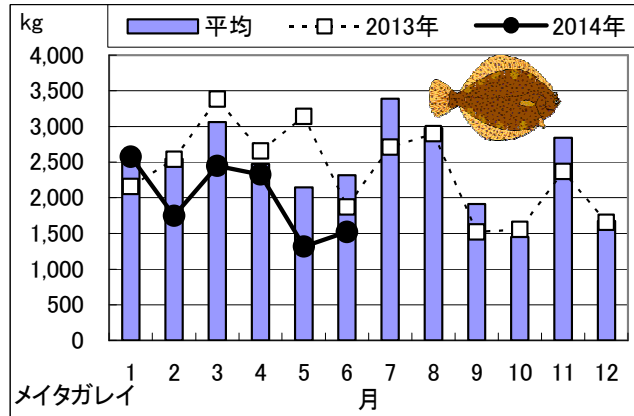
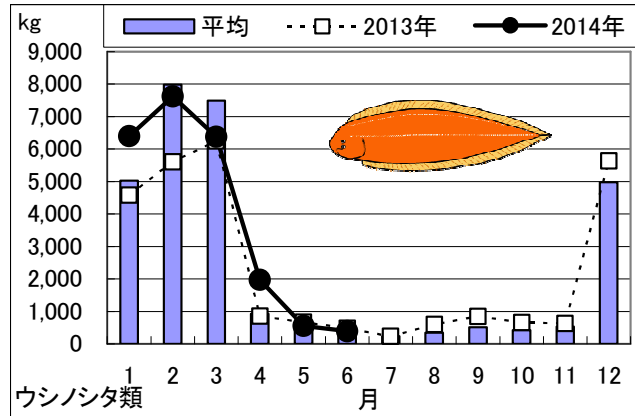
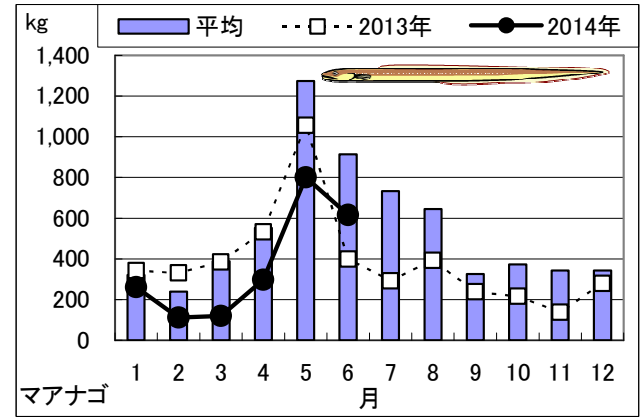
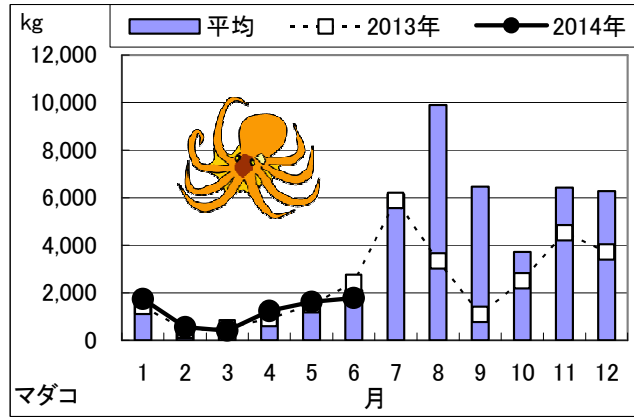
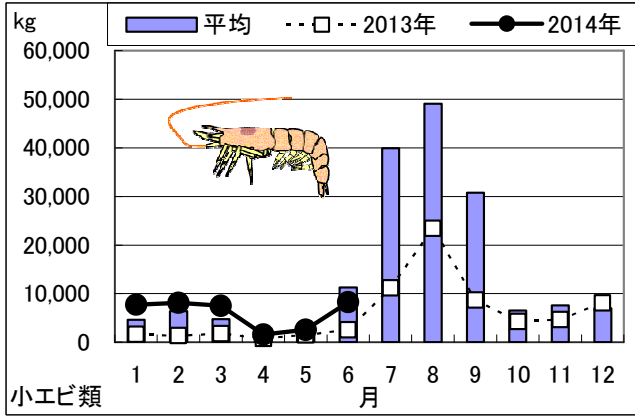
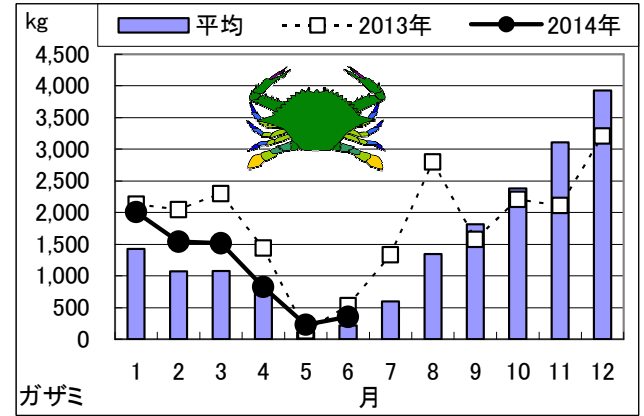
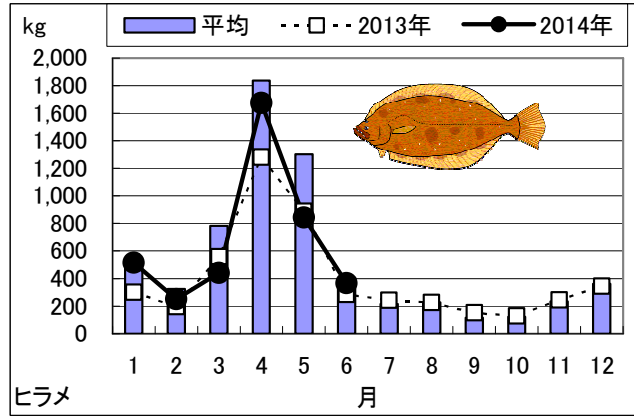
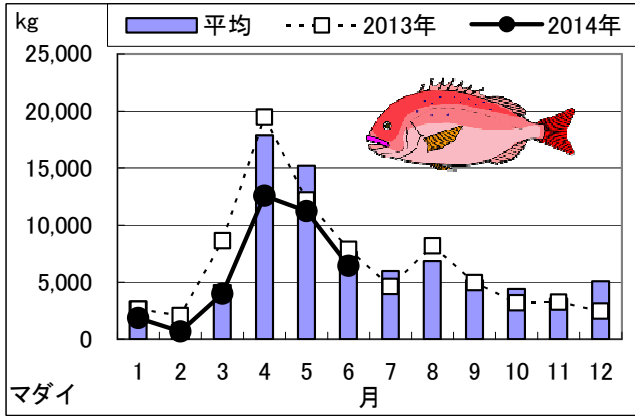
備讃瀬戸（庵治） TACデータより

平均値は、2009年から2013年の5年間の平均。



燃漣 (仁尾町+観音寺+伊吹) TACデータより

平均値は、2009年から2013年の5年間の平均。





高松市中央卸売市場（県内産鮮魚：東讃・小豆・中讃・三豊地区からも入荷あり） 高松市HPより

平均値は、2009年から2013年の5年間の平均。

